

まほろば秦野通信

令和3年7月13日

タイトル	市内障害者支援施設における 新型コロナワクチンの廃棄について
When (いつ)	7月12日(月曜日)
Where (どこで)	障害者支援施設
Who (だれが)	
What (なにを)	<p>市内の障害者支援施設において、ワクチンの保管に不適切な取り扱いがあり、廃棄することになりましたので報告します。</p> <p>1 経過</p> <p>7月12日(月曜日)の午前0時45分から1時半までの45分間、電気工事事業者が当該施設の電気点検を実施した際に施設全体を停電したため、新型コロナワクチンを保管している冷蔵庫の電源が一時的に切れた状態となりました。</p> <p>その後、深夜に停電があったことに気づいた施設の看護師が、午前11時頃に市に報告しました。</p> <p>停電したことにより、冷蔵庫内の温度がワクチン保管の適正温度(2~8℃)を超えていた可能性があるため、市が保管されていたワクチンを引き取りました。</p> <p>そして、ファイザー製薬に確認したところ、ワクチンの効力が失われている可能性が高いことから、廃棄を促されたため、廃棄することとしました。</p> <p>2 廃棄することになったワクチン数</p> <p>10バイアル(60回分)</p>
今後の取り組み	<p>接種を実施する障害者等施設に対し、ワクチンの適切な保管方法について、当日中に注意喚起を行いました。</p> <p>また、他の医療機関などについても、特に電気管理に関する注意点などを改めて周知し、再発防止を図ります。</p>
問い合わせ	新型コロナウイルスワクチン接種推進課：大庭 電話：0463(86)6837